

各区自治協議会について（第9期委員構成）

資料2

R05.5.1現在

区名		合計	北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区
現委員数		249	30	32	32	30	29	30	36	30
新旧	新委員数(1期目)	123	15	9	21	16	16	14	12	20
	新委員割合	49.4%	50.0%	28.1%	65.6%	53.3%	55.2%	46.7%	33.3%	66.7%
性別	男性	148	20	14	19	20	16	17	24	18
	女性	101	10	18	13	10	13	13	12	12
	女性割合	40.6%	33.3%	56.3%	40.6%	33.3%	44.8%	43.3%	33.3%	40.0%
【1号】 コミ協等 選出者	人数	107	10	12	22	16	11	12	15	9
	比率	43.0%	33.3%	37.5%	68.8%	53.3%	37.9%	40.0%	41.7%	30.0%
【2号】 公共的 団体等 選出者	人数	83	15	11	4	9	8	12	11	13
	比率	33.3%	50.0%	34.4%	12.5%	30.0%	27.6%	40.0%	30.6%	43.3%
委員構成	選出 団体等		新潟市北地区スポーツ振興会	新潟市農業協同組合	中央区社会福祉協議会	亀田商工会議所	新津商工会議所	南区PTA連絡協議会	子育て応援サポートセンター うん ♡まんま 代表	JA新潟かがやき(女性部)
			北区民生委員・児童委員協議会	東区支え合いのしくみづくり会議	一般社団法人 新潟青年会議所	横越商工会	新潟薬科大学	白根青年会議所	西区民生委員児童委員長連 絡会中野小屋地区 会長	西蒲原土地改良区
			新潟市北区社会福祉協議会	新潟県立大学	新潟青陵大学 福祉心理学部	酒屋町商工会	一般社団法人 新津青年会議所	南区老人クラブ連合会	西区社会福祉協議会 理事	西蒲区農村地域生活アドバイ ザー連絡会
			北新潟地域づくり学会	東区社会福祉協議会	大原簿記公務員専門学校 新潟 校	曾野木商工会	特定非営利活動法人デインブル アイランド	食生活改善推進委員協議会南 支部	新潟大学 人文社会科学系(創生 学部) 准教授	西蒲区商工会連絡協議会
			新潟市食生活改善推進委員協 議会北支部	新潟市運動普及推進協議会東 支部		亀田郷土地改良区	秋葉区スポーツ協会	新潟みなみ商工会	新潟大学 創生学部創生学修課 程	西蒲区観光協会連絡会
			新潟市北地区老人クラブ連合会	東区障がい者地域自立支援協 議会		江南区民生委員児童委員連絡 協議会	秋葉区文化振興協会	南区障がい者団体代表(南区肢 体不自由児者父母の会)	新潟国際情報大学 国際学部国 際文化学科 専任講師	西蒲区北国街道まち歩きガイド の会
			新潟医療福祉大学	東区民生委員児童委員長連 絡会		江南区社会福祉協議会	秋葉区民生委員・児童委員連絡 協議会	南区観光協会	新潟国際情報大学 国際学部国 際文化学科	角田山麓観光まちづくり研究会
			新潟医療福祉大学	新潟市東区老人クラブ連合会		江南区支え合いのしくみづくり会 議	新潟市秋葉区社会福祉協議会	民生委員・児童委員	西区PTA連合会 会員	西蒲区社会福祉協議会
			支え合いのしくみづくり会議	東区商業・サービス業振興連絡 会		AGNET新潟		南区社会福祉協議会	黒崎商工会 理事	西蒲区中之口・潟東圏域支え合 いのしくみづくり会議
			協同組合北新潟商工振興会	東区スポーツ推進委員協議会				支え合いのしくみづくり協議体	西区支え合いのしくみづくり会議 西区支え合いのしくみづくり推進員	西蒲区民生委員児童委員長会 会
			松浜地区青少年育成協議会	協同組合新潟木工センター				南区スポーツ協会	NPO法人まちづくり学校 事業 推進部コーディネーター	西蒲区老人クラブ連合会
			にいがた北青年会議所					新潟県立白根高等学校		新潟市小中学校PTA連合会西 蒲支部
			豊栄商工会							新潟市西蒲区スポーツ協会
			新潟市北区スポーツ協会							
			新潟市農業協同組合							
【3号】 区長が 必要と 認めた 者	人数	59	5	9	6	5	10	6	10	8
	比率	23.7%	16.7%	28.1%	18.8%	16.7%	34.5%	20.0%	27.8%	26.7%
役職 所属等			人権擁護委員	元小学校長	新潟市防災士の会 中央区支部	地域教育コーディネーター	新潟経営大学 教授	新潟かがやき農業協同組合	新潟市防災士の会 西区支部 幹 事	地域教育コーディネーター(中学 校等)
			元亀田中学校長	地域教育コーディネーター	特定非営利活動法人 新潟水辺 の会	防災士	新潟中央短期大学 講師	地域教育コーディネーター	地域教育コーディネーター	地域教育コーディネーター(小学 校等)
			南浜小学校地域教育コーディネ ーター	新潟市小中学校PTA連合会副会 長	鉄道・公共交通研究家	景観アドバイザー/一級建築士	新津第二中学校・荻川小学校地 域教育コーディネーター	行政経験者	長岡造形大学 非常勤講師	ライター/NPO法人福井旧庄屋 佐藤家保存会
			公募委員	東新潟中学校区青少年育成協 議会副会長	新潟市立白山小学校 地域教育 コーディネーター	公募委員	公募委員	防災士	新潟大学 人文社会科学系 教授	防災士
			公募委員	子育て支援冊子 ままっふ編集 委員	公募委員	公募委員	公募委員	音声訳ひばり会 会長	コミュニティコーディネーター養 成講座受講者	新潟大学 学生
				木戸中学校区青少年育成協議 会事務局員	公募委員		公募委員	公募委員	ゲストハウスORIORI オーナー	コミュニティコーディネーター養成 講座受講者
				公募委員			公募委員		新潟市異業種交流研究会協同 組合 理事	公募委員
				公募委員			新潟かがやき農業協同組合		公募委員	公募委員
				公募委員			まちの茶の間 だんだん・嶋岡 (地域包括ケア推進モデルハウ ス)		公募委員	
						にいつまちづくり会議		公募委員		

各区自治協議会について（令和5年度自治協提案事業）

区	事業名等	事業概要等	弾力的運用
北 区 (計 1,500千円)	地域課題の解決に向けた調査研究 (1,500千円)	地域課題の解決のため、区民との協働による取組を検討・実施します。令和6年度の事業実施を見据え、北区の現状・課題に関する調査研究等を行います。	
東 区 (計 2,400千円)	(仮)東区民意調査 (2,400千円)	東区の地域課題の解決やまちの活性化に向けた令和6年度以降の事業検討のため、区民を対象とした意識調査を実施し、調査・研究を行います。	
中央区 (計 1,650千円)	区自治協議会提案事業 (1,650千円)	区自治協議会が地域の課題解決や活性化につながる取組を提案し、深掘り調査や効果検証するためのモデル事業などを実施します。自治協委員で構成する専門部会において、各分野における身近な課題を洗い出し、取り組むテーマを決め、課題解決を図っていきます。	
江南区 (計 5,000千円)	江南区魅力発掘・発信プロジェクト (1,000千円)	区内への来訪者増加、関係・交流人口の拡大に向けて、地域の魅力を掘り起こし、発信するなど、まちの活性化につながる取組を実施します。	
	多世代交流“みらい”プロジェクト (1,000千円)	子どもから高齢者まで、多世代が交流する事業を検討・実践することで、コミュニティの維持・向上と、暮らしやすい“みらい”の地域づくりにつなげます。	
	誰でも安心して安全に暮らせるまちづくりプロジェクト (1,000千円)	すべての人々が安心して暮らせるよう、防犯、防災、交通安全、福祉などの分野で地域での啓発活動を通じ、安心安全・防災意識の向上を図ります。	
	地域課題解決サポートプロジェクト (2,000千円)	人口減少対策に向けた各地域でのワークショップの結果を踏まえ、地域の課題解決やコミュニティの維持・向上につながる地域主体の取組を支援します。 連携団体：区内地域コミュニティ協議会	○
秋葉区 (計 7,300千円)	きらめきサポートプロジェクト (1,630千円)	「きらめく」秋葉区に向けて、区自治協議会が地域コミュニティの活性化や福祉、防災、文化振興など、様々な課題の解決につながる事業を区内の団体から募集して、自治協議会が協働しながら、地域の人材を発掘し、継続的に取組が進められるよう支援していきます。	
	生活交通の検討と防災講演会 (350千円)	地域の実情に応じた移動手段を検討し、持続可能なものとする支援をしていくとともに区内の公共交通情報を発信し、利用促進を図ります。また、R4年度にリニューアルした秋葉区防災手帳の普及と活用を進めるとともに、激甚化する自然災害から身を守るための防災講演会を開催して防災意識の向上を図ります。	
	Akihaおとな大学 (370千円)	秋葉区の特徴や史跡・旧跡、魅力ある歴史など学んでもらうことで地域への愛着や興味関心をさらに高めるとともに、学びを次世代に引き継ぎ、未来へつなげる機会を提供するための取組を実施します。	
	コミュニティFMを活用した自治協議会PR事業 (846千円)	区自治協議会の認知度向上のため、秋葉区ならではのコミュニティ放送局「FMにいつ」を活用し、委員自らも番組制作に携わり、広報活動を行います。	
	地域コミュニティ協議会の将来ビジョン策定支援 (3,044千円)	持続可能な地域づくりを目指し、区内に11あるコミュニティ協議会が主体となり、5年後、10年後の地域ビジョン策定を進めます。地域ビジョン策定にあたって自治協議会と区が協力・支援し、地域のあらゆる世代が参加できる勉強会やワークショップを開催します。	
	秋葉区ひな・お宝めぐり (760千円)	秋葉区の新春行事として区民協働による「つるし飾り」を区内事業所や保育園、幼稚園、小中高校などから協力いただき制作し、区内のコミュニティセンターや公共施設などで展示します。区内はもとより区外からの人の流れを生み出し、各コミュニティ協議会や商店街、地域の活性化に繋げていきます。	

区	事業名等	事業概要等	弾力的運用
南 区 (計 5,500千円)	クリーンアップみなみ区事業 (300千円)	区民の清掃意識やモラル向上に繋げることを目的に、日にちを合わせて南区全体でゴミ拾いを実施します。	
	南区ウォーク&ライド体験事業 (700千円)	防災意識の醸成を目的に南区の防災について学ぶ取組(輪中地帯めぐり、しろねまち歩きなど)を公共交通利用の観点を含めて企画・実施します	
	南区家族ふれ愛事業 (600千円)	家族を大切にすることを醸成し、家族がふれ合う機会を提供するための取組を実施します。	
	夏休みの宿題サポート事業 (400千円)	夏休みに子どもたちの学習サポートを行い、子育て家庭の負担軽減を図るとともに、地域の人材を生かし、世代間交流の場を創出します。	
	南区おいしいもの満載お宝探訪事業 (500千円)	南区の農産物や特産品などが並ぶ「南区味わい市場」を、白根露店市場と同時開催し、南区の味覚と六斎市の魅力を広くPRします。また、まち歩きを併せて行うことで、南区白根の歴史や魅力を再認識してもらいます。	
	産業・伝統・味覚 南区3セットツアー事業 (500千円)	南区の企業の見学や文化施設への訪問、さらには農産物の食べ歩きなど、区の資源を生かしたツアーを企画し魅力を発信します。	
西 区 (計 3,200千円)	地域活動団体などへの事業支援や事業連携を行い、南区の課題解決を図ります。 南区まちづくり活動サポート事業 (2,500千円)	連携団体：大郷地区コミュニティ協議会、味方地区コミュニティ協議会、コミュニティ茨曾根大通子ども食堂運営委員会、庄瀬地域コミュニティ協議会、秋は南区！フェスタ実行委員会、新飯田コミュニティ協議会	○
	区民で取り組む環境美化 (500千円)	ごみ拾いSNSの活用や、環境美化パートナー制度、イベントの実施等、区民の美化意識向上につながる取組を実施します。	
	支え合いの大切さ普及事業 (500千円)	令和4年度に実施したアンケートとワークショップの結果を基に、支え合い活動の大切さを広める活動を実施します。	
	西区の魅力発掘事業 (500千円)	令和4年度に発掘し可視化した西区の様々な魅力(西区八景)を活用した事業を実施し、西区の魅力を広く周知します。	
西蒲区 (計 3,000千円)	地域の防災力向上事業 (300千円)	各地域や団体が防災に対して抱えている課題などを明らかにし、解決方法を検討します。	
	西区アートフェスティバル(仮) (1,400千円)	西区でアート活動に取り組んでいる団体等に発表の場を提供し、大学などと連携して学術・文化豊かな西区の魅力を発信します。	
	住みよい・豊かな・活力あるまちづくり (1,000千円)	「観光とスポーツ・レクリエーションのまち」「人の和でつながる安心・安全なあたたかいまち」を目指すために、総務部会が所管する分野(防犯・防災、公共交通、教育、文化、スポーツなど)の調査研究等を行い、地域課題の解決に向けた取組を進めます。	
西蒲区 (計 3,000千円)	あたたかな人の和でつながる輪 (1,000千円)	「人の和でつながる安心・安全なあたたかいまち」を目指すために、保健福祉部会が所管する分野(保健、福祉、生活環境など)の調査研究等を行い、地域課題の解決に向けた取組を進めます。	
	西蒲区お宝発信 (1,000千円)	「魅力あふれる農水産物を供給するまち」「歴史と文化が生き続けるまち」「人が行き交い、にぎわいと活力があふれるまち」を目指すために、まちづくり・産業部会が所管する分野(まちづくり、農業、商工業、観光など)の調査研究等を行い、地域課題の解決に向けた取組を進めます。	

令和5年度全体委員研修会について

1 目的

「市民と市との協働の要」である区自治協議会の委員の皆様の活動に活かしていただくため、全区の委員を対象に研修会を開催し、課題解決に向けた検討技術を学んでいただくもの

2 開催時期

令和5年9月1日（金）～9月7日（木）の期間で調整

※2時間程度を予定

3 研修内容

- ・令和4年度に実施した委員アンケート結果や、各区部会検討の内容をもとに検討
- ・各区の実情は大きく異なるため、全区に共通する課題項目や今後の活動・運営に活かせる技術をテーマとして設定
- ・決定した研修テーマに適した開催形式で実施

<研修テーマ 事務局案>

①課題を「深掘り」するという思考法実践研修

～なぜそれが「課題」なのか？課題の本質を見極める分析ステップを学ぼう～

②本音を引き出すファシリテーション術実践研修

～本当はどう思っているの？みんなの本音を引き出すテクニックを教えます～

③伝わる「報告」のための情報伝達力強化研修

～情報を整理して組み立てる！相手に分かりやすい伝え方を教えます～

④もっと知ってほしい。全世代向けPR力強化研修

～広報誌やHPだけじゃない、お金をかけずに広がるデジタルPR手法を学ぼう～

⑤自分たちで自分たちのまちをつくる！企画・発想力強化研修

～意見するだけじゃない！主体的なまちづくりを行うための成功事例を学ぼう～

4 開催形式

●方向性（案1）ワークショップ型

めやす：2時間30分程度

<概要>

テーマについて、参加者全員が実際に体験するワークショップ型の研修

メリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none"> ・各区の実情に応じた検討ができる ・講義と実践の両方を体験できる ・各区拠点からのオンライン参加となるため、会場までの移動の負担が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・区ごとに分かれてオンライン形式での開催となる ・通信トラブルのリスクが懸念される ・研修に時間がかかるため、質疑の時間が少なくなる

<想定される研修テーマ>

- ・①、②、③ ※講義型でも実施可能

●方向性（案2）講義型 ※従来と同様の形式

めやす：1時間30分～2時間程度

<概要>

自治協の運営に参考となる先進的な考え方や手法をテーマにした、講義型の研修

メリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none"> ・全員が一同に集合して開催できる ・参加者の体験の質で左右されない ・オンラインは一部採用のため、安定した研修となる ・質疑の時間を多めにとれる 	<ul style="list-style-type: none"> ・インプットだけの研修になり得る ・会場までの移動の負担が大きい

<想定される研修テーマ>

- ・④、⑤

5 参考：過去の研修会

期	年度	内容
8	R3	<ul style="list-style-type: none"> ○講演「協働による地域課題の解決の必要性と、それを踏まえた自治協に求められる役割—組織の合意形成と調整能力—」 ○運営改善、活動促進に関する事例発表（代表2区）
7	R1	<ul style="list-style-type: none"> ○市民協働課説明「第7期自治協委員への期待について」 ○区自治協議会の役割に関する取組み報告（代表4区） ○パネルディスカッション
6	H30	○パネルディスカッション「魅力ある区自治協議会とするために ～各区の取り組み～」
	H29	<ul style="list-style-type: none"> ○講演会「81万市民総活躍のまちづくりについて」 ○意見交換会「区自治協議会の活性化について」

令和5年度 新潟市区自治協議会全体委員研修会の概要について

1 日時

令和5年9月5日（火） 13:30～16:00（受付は13:00～）

2 会場

黒崎市民会館（新潟市西区鳥原909番地1）

- ・オンライン配信は行わず、来場参加のみとしますが、全体講義は録画します。
- ・各区でマイクロバス等を手配します。

※集合時刻・場所等は、各区事務局より改めてご案内いたします。

3 開催形式

6月9日に開催された令和5年度第1回区自治協議会会長会議での意見交換をふまえ、以下の形式で開催します。

区自治協議会会長会議の詳細は、市ホームページ掲載の会議概要をご覧ください。

○講義＋分科会（テーマ選択式）

- ・講義後に各テーマに分かれて分科会を実施します。
- ・7月に本研修会の案内文及び出欠等確認票を送付いたします。
- ・分科会については、複数のテーマの中から、委員それぞれの関心に応じてテーマを選択していただきます。
- ・会場の都合上、分科会は希望したテーマとならない可能性があります。
- ・講義内容、分科会のテーマについては、現在検討中です。

4 問い合わせ先

新潟市市民生活部市民協働課 田中

TEL：025-226-1105 E-mail：shiminkyodo@city.niigata.lg.jp